

レーザー穿孔システム 仕様書

1 調達物品名及び構成内訳

レーザー穿孔システム	一式
(構成内訳)	
・レーザー穿孔システム本体	1 台
・カメラ	1 台
・操作用 PC 及びモニター	各 1 台
(搬入・据付・配線・調整を含む。)	

2 レーザー穿孔システム本体（以下「本体」という。）は、以下の要件を満たすこと。

- 2-1. 既設の IX73 SL-ICSI 顕微鏡をなんら改造することなく取り付けが可能であること。
- 2-2. 本体は対物レンズ形状をしており、対物レンズ筐体内にレーザー発振部が含まれること。
- 2-3. レーザー照射位置は完全固定式であること。
- 2-4. レーザー照射位置の温度上昇が 50℃～140℃の複数の等温線として可視化される機能を有すること。
- 2-5. モニターを介さず、接眼レンズ越しにもレーザー照射ができるように、レーザー照射位置を常時点灯 LED でロケーションする機能を有すること。
- 2-6. マニピュレーターから手を離すことなくレーザー照射が可能となるように、フットスイッチによるレーザー穿孔が可能であること。
- 2-7. 付属する対物レンズは 40x であり、開口数は 0.6N.A.以上のものであること。
- 2-8. 操作用ソフトウェアには、以下の機能を有していること。
 - ・画像取得機能
 - ・スケール機能
 - ・動画取得機能
 - ・画像及び動画保存時の自動ナンバリング機能
 - ・画像のオート及びマニュアル保存選択できること
- 2-9. 日々の使用において、PC 立ち上げ時にレーザー照射位置の調整などが不要なく、すぐに使える仕様であること。

3 付属カメラ(以下「カメラ」という。)は、以下の要件を満たすこと。

- 3-1. カメラは解像度 2560 x 2048 ピクセル以上のスペックを有すること。
- 3-2. カメラはフレームレート 62 fps (8-bit)以上のスペックを有すること。
- 3-3. カメラは USB3 Vision インターフェース接続が可能なこと。

4 操作用 PC 及びモニター(以下それぞれ「PC」及び「モニター」という。)は、以下の要件を満たすこと。

- 4-1. OS は Windows 10 Pro 64Bit またはそれに相当する性能を有すること。
- 4-2. CPU は Intel 社製 Core i7 相当以上の性能を有すること。
- 4-3. メインメモリの容量は 8GB 以上であること。

- 4-4. 主記憶容量は 500GB 以上であること。
- 4-5. モニターは 17 インチ程度の薄型モニターであること。
- 4-6. PC からモニターへの映像接続はディスプレイポートによること。

5 納品

- 5-1. 横浜市立大学附属市民総合医療センター指定の場所に納入すること。
- 5-2. 当院の指定する場所から搬入可能であること。詳細は別途協議すること。
- 5-3. 配送費用一切は本体価格に含むこと。
- 5-4. 受入時の検収は、当院のスタッフが立会いの下行うこと。

6 保守体制・メンテナンス

- 6-1. 発生した故障の修理を実施できる体制が整っていること。
- 6-2. 通常使用で発生した故障に対して、障害発生後 24 時間以内(平日)に電話等により障害への対応が可能であること。
- 6-3. 引き渡し後 1 年間は通常使用により故障が発生した場合には無償修理に応じること。

7 教育

- 7-1. 操作マニュアル(英語または日本語)及びクイックマニュアル(日本語)をそれぞれ 1 部用意すること。
- 7-2. 担当者に対して教育訓練を実施する体制が整っていること。

8 その他

- 8-1. 仕様書の表現を独自の判断で解釈することなく、入札参加に当たっては、上記の要件を満たすことを証明できる文章およびエビデンスを準備し、当院の必要に応じて提示すること。
- 8-2. 本仕様書に明記されていない事項についても、技術上、機能上、または保守管理上必要なものが発生した場合は、事前に当院と協議し、滞りなく具備すること。
- 8-3. 入札機器の性能等が2に示す要件を満たしているか否かの判定は、当院の必要に応じて落札候補者から提示される、要件を満たす証明となる文章およびエビデンスと、本仕様書を照合し当院で審査するものである。
- 8-4. その他、本仕様書に明記されていない事項で問題が生じた時は、別途誠実に協議のうえ、決定すること。